

## 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月6日

上場会社名 株式会社 なとり

上場取引所 東

コード番号 2922 URL <http://www.natori.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 名取 三郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長兼経理部長 (氏名) 安宅 茂

TEL 03-5390-8111

四半期報告書提出予定日 平成29年11月7日

配当支払開始予定日

平成29年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	22,026	9.0	650	57.9	616	59.6	385	62.4
29年3月期第2四半期	20,210	3.1	1,545	30.2	1,525	30.5	1,026	37.0

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 428百万円 (56.6%) 29年3月期第2四半期 987百万円 (22.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	30.65	
29年3月期第2四半期	81.61	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	38,135	18,812	49.3
29年3月期	36,432	18,497	50.8

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 18,812百万円 29年3月期 18,497百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		9.00		9.00	18.00
30年3月期		10.00			
30年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

30年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 9円00銭 記念配当1円00銭

30年3月期期末配当金の内訳 普通配当 9円00銭 記念配当1円00銭

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,800	3.3	2,050	2.9	2,100	4.1	1,400	4.2	111.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、[添付資料]P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	15,032,209 株	29年3月期	15,032,209 株
30年3月期2Q	2,449,380 株	29年3月期	2,449,314 株
30年3月期2Q	12,582,832 株	29年3月期2Q	12,582,933 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、企業収益の好調がみられる一方で、個人消費は力強さを欠く状況で推移し、引き続き先行きに不透明感が広がっております。

このような状況の中、当社グループは、新製品の導入及び市場定着を積極的に進めました。また、各エリアの嗜好に合った製品の重点投入や販売促進等に引き続き取り組み増収となりました。しかし、前年度の下半期以降、国産するめいかの記録的な不漁に伴い原料価格が高騰しており、大幅に利益を減少させることとなりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高220億26百万円（前年同四半期比9.0%増）、営業利益6億50百万円（同57.9%減）、経常利益6億16百万円（同59.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億85百万円（同62.4%減）となりました。

		前第2四半期		当第2四半期		差引増減額・率	
		自平成28年4月1日 至平成28年9月30日		自平成29年4月1日 至平成29年9月30日			
		金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
連 結	売上高	20,210	100.0	22,026	100.0	1,816	9.0
	売上総利益	6,786	33.6	6,192	28.1	△594	△8.8
	販管費	5,240	26.0	5,541	25.1	300	5.7
	営業利益	1,545	7.6	650	3.0	△895	△57.9
	経常利益	1,525	7.5	616	2.8	△908	△59.6
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,026	5.1	385	1.8	△641	△62.4

セグメント別および製品群別の売上の状況は、下記の通りであります。

区 分		前第2四半期		当第2四半期		差引増減額・率	
		自平成28年4月1日 至平成28年9月30日		自平成29年4月1日 至平成29年9月30日			
		金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
食 品 製 造 販 売 事 業	水産加工製品	8,715	43.1	9,490	43.1	775	8.9
	畜肉加工製品	3,671	18.2	4,005	18.2	333	9.1
	酪農加工製品	3,837	19.0	3,983	18.1	146	3.8
	農産加工製品	514	2.5	794	3.6	280	54.6
	素材菓子製品	1,034	5.1	1,126	5.1	92	9.0
	チルド製品	255	1.3	390	1.8	135	53.0
	その他製品	2,030	10.0	2,081	9.4	51	2.5
	計	20,058	99.2	21,874	99.3	1,815	9.1
不動産賃貸事業計		152	0.8	152	0.7	0	0.3
売上高合計		20,210	100.0	22,026	100.0	1,816	9.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## (食品製造販売事業)

売上高を製品群別に分類しますと、水産加工製品は、いか製品の売上増加に加え、巾着タイプのチーズかまぼこや、スティックタイプのいかフライ「うまいか のり塩味」なども売上を伸ばしたことにより増収となりました。畜肉加工製品は、新製品の「燻製ポークジャーキー」などのジャーキー製品が引き続き好調に推移したことと、新製品の「3種のサラミ リッチセレクション」などのドライソーセージ製品も売上に貢献したことで増収となりました。酪農加工製品は、期間限定品や健康志向に対応する新製品を投入したチーズ鱈製品や、「3つの味わい おつまみチーズアソート」などのおつまみチーズ製品が奏功し、増収となりました。農産加工製品は、一部大手チェーンにおいてナッツ製品が売上を伸ばし、増収となりました。素材菓子製品は、「黒まめおやつ」などが好調に推移し、増収となりました。チルド製品は、一部大手チェーンにおいてフードパック製品の導入が進んだことと、新製品の「薫るスモーク チータラ」などのチルドチーズ鱈製品が売上を伸ばしたことで、増収となりました。その他製品は、「うずらの味付けたまご 燻製風味」などのレトルト製品が売上を伸ばし増収となりました。

以上の結果、食品製造販売事業の売上高は218億74百万円(同9.1%増)となりました。

利益面では、増収にもかかわらず、原料価格が高騰したことにより、売上総利益は60億94百万円(同8.9%減)となりました。

販売費及び一般管理費は、業務の無駄とりなどあるべきコストを追求するコストコントロールに引き続き努め、55億41百万円(同5.7%増)に留めることができました。

この結果、営業利益は5億53百万円(同61.9%減)となりました。

## (不動産賃貸事業)

売上高は1億52百万円(同0.3%増)、営業利益は97百万円(同2.3%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は381億35百万円(前連結会計年度末比17億3百万円増)となりました。

資産の部では、新設した埼玉第二工場の生産設備導入によりリース資産が増加したことや、するめいか高騰に伴い原材料在庫が増加したこと等により、総資産が増加いたしました。

負債の部では、支払手形及び買掛金、リース債務の増加等により、負債合計は193億23百万円(同13億88百万円増)、純資産の部では利益剰余金の増加等により純資産合計は188億12百万円(同3億14百万円増)となりました。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末比1.5ポイント減の49.3%となっております。

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、36億23百万円(前連結会計年度末比3億9百万円増)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、26億82百万円の収入(前年同四半期は15億35百万円の収入)となりました。主に、仕入債務の増加が13億24百万円、税金等調整前四半期純利益が6億16百万円、減価償却費が6億14百万円あったこと等によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、20億49百万円の支出(前年同四半期は16億13百万円の支出)となりました。主に、埼玉第二工場の建設費用等、有形固定資産の取得による支出が20億11百万円あったこと等によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、3億23百万円の支出(前年同四半期は9億80百万円の収入)となりました。主に、ファイナンス・リース債務の返済による支出が2億89百万円あったこと等によるものです。

## キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成28年3月期 第2四半期	平成29年3月期 第2四半期	平成30年3月期 第2四半期
自己資本比率(%)	57.7	56.7	49.3
時価ベースの自己資本比率(%)	62.0	68.6	65.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	401.6	363.0	320.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	105.8	142.9	254.6

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しています。

※「－」表示は、値がマイナスであることを表しています。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期業績予想につきましては、平成29年5月10日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,626,924	3,936,090
受取手形及び売掛金	7,445,074	7,472,330
商品及び製品	1,053,447	1,006,795
仕掛品	758,043	746,821
原材料及び貯蔵品	3,375,686	3,528,550
その他	659,412	347,931
貸倒引当金	△1,106	△1,139
流動資産合計	16,917,480	17,037,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,355,958	10,453,648
土地	5,361,405	5,686,166
その他(純額)	1,992,447	3,154,728
有形固定資産合計	17,709,812	19,294,543
無形固定資産	143,828	155,780
投資その他の資産	1,661,001	1,647,674
固定資産合計	19,514,643	21,097,998
資産合計	36,432,123	38,135,378

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,216,051	5,590,130
短期借入金	1,855,000	1,830,000
1年内返済予定の長期借入金	460,040	494,120
未払法人税等	408,245	187,757
賞与引当金	339,041	536,477
役員賞与引当金	33,000	16,500
その他	4,319,508	3,329,719
流動負債合計	11,630,886	11,984,705
固定負債		
長期借入金	3,505,260	3,575,480
役員退職慰労引当金	667,454	686,579
退職給付に係る負債	947,204	948,894
資産除去債務	5,825	5,825
その他	1,177,877	2,121,593
固定負債合計	6,303,622	7,338,373
負債合計	17,934,508	19,323,078
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,975,125	1,975,125
資本剰余金	2,290,923	2,290,923
利益剰余金	16,050,479	16,322,863
自己株式	△2,095,811	△2,095,930
株主資本合計	18,220,716	18,492,981
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	312,796	349,432
為替換算調整勘定	84,074	79,580
退職給付に係る調整累計額	△119,972	△109,695
その他の包括利益累計額合計	276,898	319,318
純資産合計	18,497,614	18,812,300
負債純資産合計	36,432,123	38,135,378

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	20,210,716	22,026,966
売上原価	13,424,034	15,834,802
売上総利益	6,786,682	6,192,163
販売費及び一般管理費	5,240,983	5,541,501
営業利益	1,545,698	650,661
営業外収益		
受取配当金	12,187	12,167
受取賃貸料	13,258	13,741
その他	23,422	24,843
営業外収益合計	48,869	50,752
営業外費用		
支払利息	10,387	10,511
賃貸費用	16,329	15,546
持分法による投資損失	36,186	58,680
その他	6,531	50
営業外費用合計	69,435	84,788
経常利益	1,525,132	616,626
特別利益		
投資有価証券売却益	3,275	-
特別利益合計	3,275	-
特別損失		
固定資産除却損	498	236
特別損失合計	498	236
税金等調整前四半期純利益	1,527,908	616,389
法人税等	500,987	230,759
四半期純利益	1,026,921	385,630
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,026,921	385,630

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	1,026,921	385,630
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,270	36,635
退職給付に係る調整額	9,445	10,277
持分法適用会社に対する持分相当額	△41,734	△4,493
その他の包括利益合計	△39,559	42,419
四半期包括利益	987,361	428,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	987,361	428,049
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,527,908	616,389
減価償却費	450,985	614,993
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8	32
賞与引当金の増減額(△は減少)	211,907	197,435
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△18,000	△16,500
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	19,250	19,125
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	15,268	16,499
受取利息及び受取配当金	△12,216	△12,186
支払利息	10,387	10,511
持分法による投資損益(△は益)	36,186	58,680
投資有価証券売却損益(△は益)	△3,275	-
固定資産除却損	498	236
売上債権の増減額(△は増加)	515,930	△27,255
たな卸資産の増減額(△は増加)	54,934	△94,990
仕入債務の増減額(△は減少)	△82,794	1,324,706
未払消費税等の増減額(△は減少)	△15,959	504,176
その他	△776,128	△98,518
小計	1,934,875	3,113,335
利息及び配当金の受取額	12,231	12,186
利息の支払額	△10,743	△10,535
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△400,609	△432,414
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,535,754	2,682,572
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,596,995	△2,011,388
投資有価証券の取得による支出	△16,318	△14,662
投資有価証券の売却による収入	12,216	-
その他	△12,864	△23,676
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,613,961	△2,049,726
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△235,000	△25,000
長期借入れによる収入	1,600,000	340,000
長期借入金の返済による支出	△64,680	△235,700
自己株式の取得による支出	△33	△118
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△213,021	△289,510
配当金の支払額	△107,173	△113,349
財務活動によるキャッシュ・フロー	980,092	△323,679
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	901,884	309,166
現金及び現金同等物の期首残高	3,344,905	3,313,873
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,246,790	3,623,040

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。